

第35回 JNAジェルネイル 技能検定試験 [初級・中級・上級] JNA GEL NAIL EXAMINATION

2026年12月5日(土) 初級(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡)

2026年12月6日(日) 中級(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡)

2026年12月6日(日) 上級(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡)

※当協会では試験内容に関するご質問は一切お受けいたしません。この要項を熟読してください。
※ホームページ上に検定試験Q&Aを掲載しています。

試験要項



jna NPO 法人 日本ネイリスト協会
Japan Nailist Association
Non-Profit Organization

<https://www.nail.or.jp>



「JNA認定校」では年間を通して
随時JNAジェルネイル検定を実施しています

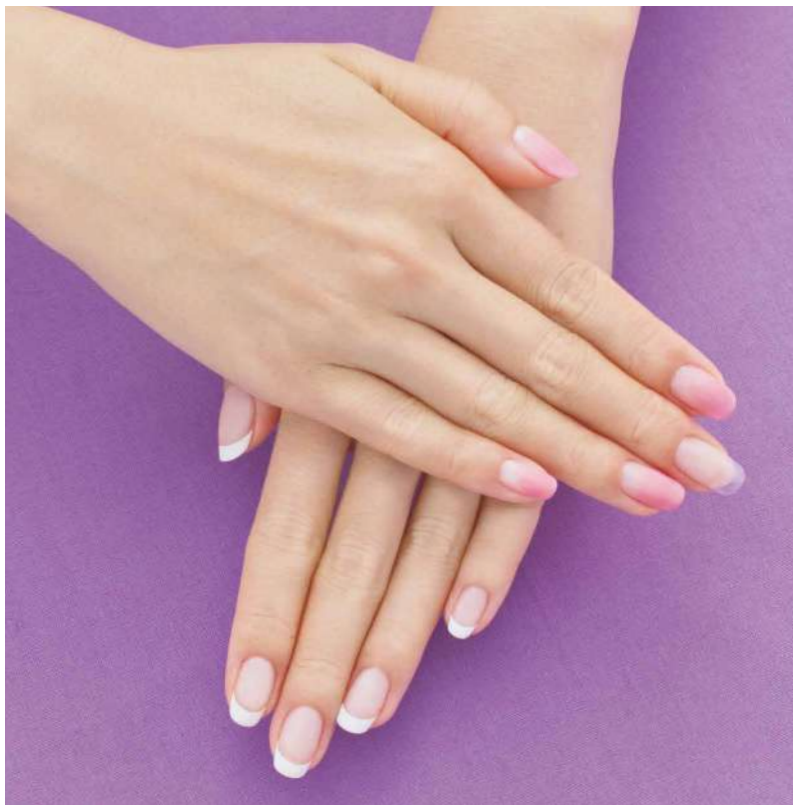
※2025年JNA認定校でのJNAジェルネイル検定開催実績:全国2,775回 16,934名受験!

実施級・日程などの詳細はJNA認定校にお問い合わせください。

「JNA認定校」で実施する試験の受験資格は実施校の在校生、卒業生に限ります。

「JNA認定校」とは、NPO法人日本ネイリスト協会(JNA)が定めた基準を満たした、高い水準を持つ、信頼できる教育施設です。

JNAジェルネイル検定は プロフェッショナルの証です。



[中級第2課題終了完成作品]

第37回(2027年12月)JNAジェルネイル技能検定試験から変更のお知らせ

第37回(2027年12月)試験より、
JNAジェルネイル検定の制度の一部が変更となります。

変更点1 施術対象が「**JNEC認定モデルハンド**」のみになります。

変更点2 ジェル硬化用のライトは「**コードレスタイプ(充電式)**」のみとなります。

※第37回(2027年12月)および第38回(2028年6月)開催分については、移行に伴う猶予期間として、ジェル硬化用ライトはコードレス(充電式)および有線(AC電源)のいずれも使用可能となります。

●今回の変更は「**JNA主催オフィシャル会場**」のみが対象です。
「**JNA認定校での自校開催**」は対象外となります。

試験概要

※試験内容、スケジュール等は変更になる場合があります。受験票で確認してください。
※本誌内の赤字は重要ポイント、または前回からの変更点となりますのでご注意ください。

日程・会場

初級 2026年12月5日(土) 1日2回(午前/午後)

中級 2026年12月6日(日) 第1課題受験者:1日1回 第1課題免除者:1日2回(午前/午後)

上級 2026年12月6日(日) 1日2回(午前/午後)

会場:札幌地区、仙台地区、東京地区、名古屋地区、大阪地区、広島地区、福岡地区

申込状況によっては、お申し込みいただいた地区以外の受験地へ振替、定員制への変更による抽選となる可能性があります。(該当者へは別途ご案内します)

受験会場・時間帯(午前/午後)を選択することは出来ません。受験票でお知らせする会場・時間帯で受験してください。

主催

NPO法人日本ネイリスト協会

登録番号:T4010005009701

※「本ページ」と「決済の控え」の組み合わせにより適格請求書(インボイス)となります。

受験料

初級 **9,900円**(消費税10%:900円) ※受験料は、試験施行中止以外、理由のいかんに関わらず返金いたしません。
中級 **13,200円**(消費税10%:1,200円) ※実技試験第1課題免除者、筆記試験免除者に対し、受験料の割引はありません。
上級 **16,500円**(消費税10%:1,500円)

受験資格

初級 義務教育を修了している方であれば、どなたでも受験出来ます。

中級 JNAジェルネイル技能検定試験(初級)合格者。 ※初級の合格認定番号が必要となります。

上級 JNAジェルネイル技能検定試験(中級)合格者。 ※中級の合格認定番号が必要となります。

※但し、日本国内に受験票送付先住所のある方。

モデル

実技試験では、申込時に「モデル同伴」または「JNEC認定モデルハンド持参」を選択して、その内容で受験いただきます。

※初級・中級において、実技試験の第1課題と第2課題で別の選択をすることはできません。

※「JNEC認定モデルハンド持参」を選択した場合、ご自身でJNEC認定モデルハンドをご用意ください。

また、JNEC認定モデルハンド持参で受験される場合、あらかじめ準備した上で、お申し込みされることをおすすめします。

※JNEC認定モデルハンド以外のハンド類を持参した場合、受験できません。

※試験会場内では、試験開始までモデルの爪・JNEC認定モデルハンドに手を加えることはできません。

申込期間

2026年8月12日(水)～9月30日(水) 24:00

※先着順ではありませんので期間内にお申し込みください。

※お申し込みの際、マイページ登録が必要となります。詳細は、申込ページにてご確認ください。

申込方法

試験のお申し込みは、インターネットからのみ受け付けております。JNAホームページよりお申し込みください。〈8月12日(水)受付開始〉受験料のお支払いはクレジットカード決済かコンビニ決済のいずれかとなります。(郵送等でのお申し込みは、一切受け付けておりません)

※P3の「個人情報の取り扱いについて」及び当協会の個人情報の取り扱いについて同意の上、お申し込み下さい。

※申込後のキャンセル、受験級及び会場地区、モデルの選択等の変更は一切お受けできません。

■NPO 法人日本ネイリスト協会ホームページ

<https://www.nail.or.jp>

※JNAジェルネイル技能検定試験ページをご覧ください。

スマートフォンからもお申し込み可能です。

右記QRコードをご利用ください。……………▶



合格基準

初級 筆記試験・実技試験ともに100点満点のうち80点以上で合格とします。

中級 筆記試験は100点満点のうち80点以上、実技試験は100点満点のうち70点以上で合格とします。

上級 実技試験は100点満点のうち70点以上で合格とします。

合格証・資格バッジ

合格者には合格証(ディプロマ)・資格バッジを発行します。

免除制度

◎実技試験第1課題免除

初級はJNAネイリスト技能検定国際試験3級以上を取得、もしくはネイリスト技能検定試験(JNEC主催)の3級以上を取得、中級はJNAネイリスト技能検定国際試験2級を取得、もしくはネイリスト技能検定試験(JNEC主催)の2級以上を取得することにより実技試験第1課題(ネイルケア)は免除されます。免除を適用する方は、申し込み時にネイリスト技能検定試験(JNEC主催)の合格認定番号を入力する必要があります。合格認定番号は合格証書(ディプロマ)に印字してあります。複数の級を取得している方は、最上位級の合格認定番号を記入してください。

※合格認定番号確認のために限り、公益財団法人日本ネイリスト検定試験センター(JNEC)に対して、申込情報を開示いたします。

※今回の免除対象は2026年夏期試験までに合格の方です。

※合格認定番号が不明の場合は、JNECへお問い合わせください。

◎筆記試験免除

第33・34回の試験で「筆記試験のみ合格」となった方は、今回試験に限り筆記試験を免除とします。筆記試験免除を適用するには、申し込み時に第33・34回の「筆記試験のみ合格」となった際の受験番号が必要となります。

※実技試験第1課題免除、筆記試験免除ともに、受験料の割引はありません。

申し込みから合否発表までの流れ

申し込み 受験料お支払い

申し込みと受験料のお支払いをもって申込完了となります。

コンビニ決済、クレジット決済ともに、**2026年8月12日(水)～9月30日(水) 24:00**

※お申し込みの最終確定は受験料のお支払いを完了してからとなります。お支払いがない場合、申込は無効となります。

※クレジット決済の場合は即時決済です。コンビニ決済の場合は申込時に明示される支払い期限までにコンビニ店頭にてお支払いください。
(コンビニ決済を選択された場合、コンビニ払込票番号は申込時の完了画面もしくは自動返信メールにてお知らせいたします。
払込用紙のないペーパーレス決済ですので払込用紙はお送りしません。支払い漏れのないようご注意ください。)

<申し込み・お支払いについてのお問い合わせ:9月30日(水)17:00まで>

お問い合わせは下記申込受付センターまでご連絡ください。

お問い合わせなくお申し込みできなかった場合、締め切り日以降はお申し込みできません。

受験票発送

2026年11月17日(火)頃

受験票はハガキ(圧着式)で送付いたします。

お問い合わせ期間 (受験票未着等)

2026年11月24日(火)～11月27日(金) 17:00まで

受験票の未着、または氏名・住所に誤りがあった場合は上記期間内に下記申込受付センターまでお問い合わせください。

※上記期間外のお問い合わせは受付いたしません。お問い合わせ期間が過ぎた場合や、お問い合わせがなく受験票が受け取れなかった場合は減点対象となります。また、万が一受験できなくても責任を負いかねます。

※受験票は試験終了後も大切に保管してください。

試験当日

2026年12月5日(土) 初級(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡)

2026年12月6日(日) 中級(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡)

2026年12月6日(日) 上級(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・福岡)

試験当日は受験票を必ずお持ちください。受験票をお持ちでない場合は減点対象となりますのでご注意ください。

※欠席の場合、事前連絡は不要です。

※試験当日のお問い合わせは、当協会事務局(03-3500-1580)までご連絡ください。会場への連絡は受け付けていません。

合否通知発送

2027年1月下旬頃 発送予定

※合否通知はハガキ(圧着式)で本人宛に送付します。

※合否通知は大切に保管してください。

※ホームページにて合否確認ができます。

2月7日(日)までに合否通知が届かない場合は、
2月8日(月)～2月12日(金)の間に申込受付センターへ
ご連絡ください。

合格証・資格バッジ発送

2027年2月中旬頃 発送予定

合格者には合格証(ディプロマ)・資格バッジを送付します。

記載事項に誤りがある場合は下記申込受付センターまで
ご連絡ください。

2月22日(月)までに合格証・資格バッジが届かない場合は、
2月23日(火)～2月26日(金)の間に申込受付センターへ
ご連絡ください。

※試験内容、スケジュール等は変更になる場合があります。受験票で確認してください。

※ドメイン指定等をしている方は「kentei-uketsuke.com」「nippan.co.jp」からのメールが受信できるようにしておいてください。いかなる理由でもメールが届かないことが原因でお申し込みできない場合も受験はできません。

※引越による住所変更は郵便局の転送サービスも併せてご利用ください。

個人情報の取り扱いについて

当試験にお申し込みされた方(以下「申込者」)の個人情報は、お申し込みいただいた試験の実施に必要な範囲内で、その目的の達成に必要な限度に応じて使用いたします。また、この個人情報の収集は、適法かつ公正な手段によって行われるものとします。当試験の運営団体であるNPO法人日本ネイリスト協会(以下「当協会」)は、申込者から収集した個人情報を申込者本人の書面による同意なしに第三者に開示することは原則としてありません。(但し、実技試験第1課題免除制度の適用を申請された申込者については、免除資格の確認のため、個人情報を公益財団法人日本ネイリスト検定試験センターに提供します。なお、当該申込者については、同センターが保有する当該申込者の個人情報を免除資格の確認のために利用することにもご同意いただくものとします。)。試験終了後、当協会または当協会が業務を委託する団体から、次回以降の試験やその他当協会の事業に関する情報をダイレクトメール、電話、Eメール等でご案内させていただきます。ご案内を中止されたい方は当協会までご連絡ください。

▼当協会が取り扱う個人情報については、こちらからご確認をお願いします。

<https://www.nail.or.jp/about/privacy.html>



JNAジェルネイル技能検定試験 申込受付センター
TEL.03-4335-0664 (受付時間: 土日祝を除く 平日10時～17時)
E-MAIL: gelnail@kentei-uketsuke.com

※試験内容及び技術的な内容についてのご質問はご遠慮ください。

タイムスケジュール

タイムスケジュールは、全会場共通です。

受付は行いませんので、入場時間内に指定会場へ入場の上、事前審査開始までに指定の受験番号の席に着き、先にテーブルセッティングを済ませてください。出欠確認は事前審査と併せて行います。

入場時間内に指定会場へ入場していない場合は、理由のいかんに関わらず失格となります。

※指定商品申請用紙記入用に必ず筆記用具をお持ちください。筆記用具忘れは減点となります。

※筆記試験では一斉退場は行いません。

初 級

第1課題受験者(第1課題・第2課題ともに受験)		第1課題免除者(第2課題のみ受験)	
午 前 の 部		午 前 の 部	
9:55~10:15	入場時間(20分) ※10:15を過ぎると一切入場できません	10:50~11:10	入場時間(20分) ※11:10を過ぎると一切入場できません
10:20~10:30	出欠確認、事前審査、指定商品申請用紙確認・提出(10分)	11:15~11:25	出欠確認、事前審査、指定商品申請用紙確認・提出(10分)
10:30~11:00	実技試験・第1課題(30分)	11:25~12:25	実技試験・第2課題(60分)
11:00~11:15	実技審査・第1課題(15分)	12:25~12:45	実技審査・第2課題(20分)
11:15~11:25	インターバル(10分) (片付け・準備)	12:45~13:00	筆記試験準備(15分) (道具の片付け時間含む)
11:25~12:25	実技試験・第2課題(60分)	13:00~13:30	筆記試験(30分)
12:25~12:45	実技審査・第2課題(20分)		
12:45~13:00	筆記試験準備(15分) (道具の片付け時間含む)		
13:00~13:30	筆記試験(30分)		
午 後 の 部		午 後 の 部	
13:50~14:10	入場時間(20分) ※14:10を過ぎると一切入場できません	14:45~15:05	入場時間(20分) ※15:05を過ぎると一切入場できません
14:15~14:25	出欠確認、事前審査、指定商品申請用紙確認・提出(10分)	15:10~15:20	出欠確認、事前審査、指定商品申請用紙確認・提出(10分)
14:25~14:55	実技試験・第1課題(30分)	15:20~16:20	実技試験・第2課題(60分)
14:55~15:10	実技審査・第1課題(15分)	16:20~16:40	実技審査・第2課題(20分)
15:10~15:20	インターバル(10分) (片付け・準備)	16:40~16:55	筆記試験準備(15分) (道具の片付け時間含む)
15:20~16:20	実技試験・第2課題(60分)	16:55~17:25	筆記試験(30分)
16:20~16:40	実技審査・第2課題(20分)		
16:40~16:55	筆記試験準備(15分) (道具の片付け時間含む)		
16:55~17:25	筆記試験(30分)		

中 級

第1課題受験者(第1課題・第2課題ともに受験)		第1課題免除者(第2課題のみ受験)	
午 前 の 部		午 前 の 部	
12:25~12:45	入場時間(20分) ※12:45を過ぎると一切入場できません	9:50~10:10	入場時間(20分) ※10:10を過ぎると一切入場できません
12:50~13:00	出欠確認、事前審査、指定商品申請用紙確認・提出(10分)	10:15~10:25	出欠確認、事前審査、指定商品申請用紙確認・提出(10分)
13:00~13:30	実技試験・第1課題(30分)	10:25~11:40	実技試験・第2課題(75分)
13:30~13:55	実技審査・第1課題(25分)	11:40~12:20	実技審査・第2課題(40分)
13:55~14:10	インターバル(15分) (片付け・準備)	12:20~12:35	筆記試験準備(15分) (道具の片付け時間含む)
14:10~14:20	事前審査(10分)	12:35~13:05	筆記試験(30分)
14:20~15:35	実技試験・第2課題(75分)	午 後 の 部	
15:35~16:15	実技審査・第2課題(40分)	13:45~14:05	入場時間(20分) ※14:05を過ぎると一切入場できません
16:15~16:30	筆記試験準備(15分) (道具の片付け時間含む)	14:10~14:20	出欠確認、事前審査、指定商品申請用紙確認・提出(10分)
16:30~17:00	筆記試験(30分)	14:20~15:35	実技試験・第2課題(75分)
		15:35~16:15	実技審査・第2課題(40分)
		16:15~16:30	筆記試験準備(15分) (道具の片付け時間含む)
		16:30~17:00	筆記試験(30分)

上 級

午 前 の 部	
9:50~10:10	入場時間(20分) ※10:10を過ぎると一切入場できません
10:15~10:25	出欠確認、事前審査、指定商品申請用紙確認・提出(10分)
10:25~11:40	実技試験(75分)
11:40~12:20	実技審査(40分)
午 後 の 部	
13:45~14:05	入場時間(20分) ※14:05を過ぎると一切入場できません
14:10~14:20	出欠確認、事前審査、指定商品申請用紙確認・提出(10分)
14:20~15:35	実技試験(75分)
15:35~16:15	実技審査(40分)

※掲載スケジュールはモデルケースです。正式なスケジュールは受験票でご確認ください。

※受験希望者は、時間帯(午前/午後)を選択することは出来ません。受験票でお知らせする時間帯で受験してください。

※上級試験は実技試験のみとなります。(ネイルケアの実技、筆記試験は行いません。)

試験内容

ネイルケアのベーシックマスターとジェルネイルを施術するために必要な基礎的知識と技術の修得
筆記試験・実技試験ともに100点満点のうち80点以上で合格とします。

受験資格

義務教育を修了している方であれば、どなたでも受験出来ます。

実技試験

事前審査[10分] ●テーブルセッティング(消毒管理、ジェルネイル用品、ライトの電源確認含む)、モデルの爪・JNEC認定モデルハンドの状態
●指定商品申請用紙確認・提出 ※指定商品申請用紙記入用の筆記用具を必ずお持ち下さい。筆記用具忘れは減点となります。

第1課題[30分] ●両手10本: ネイルケア(手指消毒、ファイリング、キューティクルクリーンまで)
※JNAネイリスト技能検定国際試験3級以上を取得、もしくはネイリスト技能検定試験(JNEC主催)の3級以上を取得で
実技試験第1課題(ネイルケア)は免除されます。(2026年夏期試験までに合格の方)

インターバル[10分] ●第1課題の片付け、第2課題の準備

第2課題[60分] ●左手5本: ポリッシュカラーリング(赤)、右手5本: ジェルカラーリング(赤)、
右手中指: ジェルアート(ジェルカラーリングの赤に映えるジェルアート(ピーコック)を施す)

筆記試験

試験時間[30分] ●ネイルに関する基礎知識: 衛生と消毒／爪の構造(皮膚科学)／爪の病気とトラブル(爪の生理解剖学)
(マークシート方式) ●ネイルケア・ジェルネイルの手順

●ジェルネイルに関する基礎知識

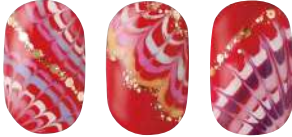
※鉛筆、またはシャープペンシル(HBまたはB)および消しゴム(よく消える物)を必ずお持ちください。
ボールペン(消せるボールペンも含む)、サインペン等は使用できません。

※第33・34回試験「初級」にて筆記試験のみ合格の方は筆記試験は免除されます。(必ず申込時に第33・34回の受験番号を入力すること)

実技試験：規定の詳細と注意事項

モデルの爪について	【共通】モデルの方は15歳以上に限ります。(男女不問) モデルの爪、及び爪周りの皮膚に疾患が認められる場合はモデルになれません。モデルの爪はナチュラルネイルをベースとするが、イクステンション(パーチャルを含む)とリペア(グルーオンを含む)は、合わせて2本まで可。(ただしあくまでも、ナチュラルネイルの形に合わせて対応すること)	
	【第1課題受験者】	【第1課題免除者】
	実技試験1週間前からファイル及びキューティクルクリーン等の手入れをしないこと。	試験前日までに両手のネイルケアを済ませておくこと。 (第1課題終了時の状態に仕上げておくこと)
JNEC認定モデルハンドについて	【共通】JNEC認定ラベルが貼付された右手・左手のJNEC認定モデルハンドを使用すること。 ※JNEC認定モデルハンド使用規定はJNAホームページを参照。	
	【第1課題受験者】	【第1課題免除者】
	事前に認定ルースキューティクルを貼付した認定ネイルチップを10本適切に装着しておくこと。(装着方法はJNECホームページを参照) 事前に認定ネイルチップの長さ、形に一切手を加えないこと。	認定ネイルチップを10本適切に装着しておくこと。(認定ルースキューティクルの貼付は禁止) 認定ネイルチップはラウンドに整え、第1課題終了時の状態に仕上げておくこと。

第1課題 事前審査 10分			テーブルセッティング&消毒管理、モデルの爪・JNEC認定モデルハンドの状態	
			①テーブルセッティング(第2課題のジェルネイル用品・ライトも用意しておく) ④ライトの電源確認 ②用具、用材のセッティングと品名ラベルの表示について ⑤モデルの爪・JNEC認定モデルハンドの状態が適切かどうか ③衛生面における配慮、ウェットステリライザーの状態 ※テーブルセッティングの詳細は11ページ参照	
実技試験・第1課題 30分	ネイルケア	両手 10本	ネイルテクニックのベーシックであるネイルケアを、手指消毒に始まり、ファイリング、キューティクルクリーンまで行う。	
			①手指消毒は指先、指間にいたるまでしっかりと擦式清拭する。 ⑥キューティクルのプッシュバック・プッシュアップを適切にすること。メタルプッシャー使用可。 ②カットスタイルはラウンド。 ⑦両手10本すべての指にキューティクルニッパーを必ず使用すること。 ③フリーエッジの仕上がりは長い場合でも5mm以下とする。(10本のバランスを整えること) ※ウォーターネイルケア(フィンガーボールを必ず使用)を行うこと。ドライネイルケアは禁止。 ④ナチュラルネイル及び認定ネイルチップのファイリングは、エメリーボードを使用すること。 ⑤キューティクルリムーバーまたはキューティクルクリームを使用すること。	
			擦式清拭消毒について 消毒用エタノールなどの消毒剤をコットンまたはガーゼに十分に含ませ、手指の全表面(手の甲、手のひら)と指間、爪先にいたるまで汚れを除去しながら消毒剤を浸透させることです。手に直接噴霧(スプレー)することは、禁止とします。ただし、落とした物を消毒する場合など、清拭消毒を行えない場合は、試験会場という限られた現場での対応として噴霧(スプレー)しても構いません。	
			第1課題において使用を禁止する用具、用材 ※セッティングした場合は失格となります。 ストーンプッシャー、セラミックプッシャー、ネイルマシン、シャーマー(革製)パフア、グリセリン、オイル その他規定外の用具・用材	
検定試験では、第1課題、第2課題を連続して行いますが、第1課題はネイルケアの技術を確認するものであり、第2課題であるジェルネイルの前工程を表すものではありません。				
インターバル 10分	第1課題の片付け、第2課題の準備等 ※第2課題において使用が禁止されている用具・用材を全て片付けること。 (第1課題で使用したキューティクルクリーム、シャイナーを含む)			

第2課題 事前審査 10分		テーブルセッティング&消毒管理、モデルの爪・JNEC認定モデルハンドの状態		※第1課題免除者のみ対象 ※テーブルセッティングの詳細は11ページ参照
		①テーブルセッティング ②用具、用材のセッティングと品名ラベルの表示について ③衛生面における配慮、ウェットステリライザーの状態 ④ライトの電源確認		⑤モデルの爪・JNEC認定モデルハンドの状態が適切かどうか ※第1課題終了時の状態に仕上げておくこと。 ※第1課題免除者で、JNEC認定モデルハンド持参の場合、認定ルースキューティクルの貼付は禁止。
手指消毒から始め、左手5本にポリッシュカラーリング、右手5本は、サンディングから始め、ジェルカラーリングを施す。さらに右手中指にはジェルカラーリングの赤色に映えるジェルアート(ピーコック)を施す。				
①第1課題免除者で、モデル同伴の場合は、ラウンドに整えネイルケアを済ませておくこと。第1課題免除者で、JNEC認定モデルハンド持参の場合は、認定ネイルチップ(認定ルースキューティクル貼付禁止)をラウンドに整え装着してくること。 (試験会場内では、試験開始までモデルの爪・JNEC認定モデルハンドに手を加えることはできません)				
②ポリッシュカラーリング、ジェルカラーリング、ジェルアートの順番は自由。両手の赤の色調を合わせること。				
③第2課題も手指消毒から始めること。				
④第1課題免除者も必ずテーブルセッティング規定通りにウェットステリライザーを持参すること。 ※同一ジェルネイル商品でベースジェルとトップジェルを兼用する場合は商品を2つ用意しなくても可。 1つの商品に品名ラベルを複数貼ること。 ※詳細は12ページ参照				
 ジェルアート作品(例)				
実技試験・第2課題 60分	ポリッシュカラーリング	(赤) 左手 5本	左手5本の指にポリッシュカラーリングを施す。必ず、ベースコート、カラーポリッシュ(2度塗り)、トップコートまで仕上げる。 ①リッジフィラー使用可。 ②カラーポリッシュの商品は指定しない。 ③カラーポリッシュは赤(パール・ラメ・メタリック入りは不可)。 ④カラーポリッシュは2度塗りし、エッジも塗布すること。 ⑤裏面もカラーリングする。エッジのみでも可。 ⑥仕上げはトップコートまでとする。	
	ジェルカラーリング	(赤) 右手 5本	右手5本にジェルカラーリングを施す。必ず、ベースジェル、カラージェル(2度塗り)、トップジェルまで仕上げる。 ①サンディングは第2課題時間内に行うこと。 ※サンディング不要のジェルネイル商品でもサンディングを行うこと。 ②ベースジェルを塗布し、カラージェルは2度塗り、仕上げはトップジェルを使用する。 ③カラージェルは指定商品リストの赤指定色を使用すること。 ④必ずカラージェルは2度塗りし、エッジも塗布すること。 ⑤ジェルネイル商品の容器詰め替えは禁止とする。※必ず、指定商品の成分表示が日本語で明記してある容器のまま持参すること。 ⑥仕上げの際、未硬化ジェルは必ず拭き取ること。※拭き取り不要のトップジェル(ノンワイプ商品)であっても、必ず拭き取ること。	
	ジェルアート	右手中指	右手中指にカラージェルを使用し、ジェルカラーリングの赤色に映えるジェルアート(ピーコック)を施す。 ①アート用のカラージェル(ラメ、グリッター、パールが入ったものでも可)は指定商品リストにあるブランドの商品を使用すること。 ②ジェルアートは筆のみで描くこと。 ③ラメ、ラインストーン、ホログラムの使用可。 ④カラージェルやラメ等をミックスする際、ペーパーパレットの使用可。 ⑤アート用ステッカー(アートシール)は使用禁止。 ⑥仕上げはトップジェルを使用すること。 ⑦仕上げの際、未硬化ジェルは必ず拭き取ること。※拭き取り不要のトップジェル(ノンワイプ商品)であっても、必ず拭き取ること。	
第2課題において使用を禁止する用具、用材 ※セッティングした場合は失格となります。				
ストーンプッシャー、セラミックプッシャー、ネイルマシーン、光重合で硬化しないUVカットのためのトップコート類、材料のかくはん用として衛生的な措置が施せないもの(木製のつまようじ、竹串、マドラーや工具等)、仕上げ用バフア(シャイナー)、シャーミー(革製)バフア、グリセリン、オイル、クリーム類、ローション類、アート用ステッカー(アートシール)、顔料のみ、アートポリッシュ・ラメポリッシュ・絵の具、温度調整剤(カイロ等)、ドットペン(マープルツール)、その他規定外の用具・用材				

試験内容

ネイルケアとジェルネイルを施術するためにプロとしてサロンワークに必要な専門的知識と技術の修得
筆記試験は100点満点のうち80点以上、実技試験は100点満点のうち70点以上で合格とします。

受験資格

JNAジェルネイル技能検定試験（初級）合格者。

実技試験

事前審査 [10分] ● テーブルセッティング（消毒管理、ジェルネイル用品、ライトの電源確認含む）、モデルの爪・JNEC認定モデルハンドの状態
● 指定商品申請用紙確認・提出
※指定商品申請用紙記入用の筆記用具を必ずお持ち下さい。筆記用具忘れは減点となります。

第1課題 [30分] ● 左手5本：ネイルケア・カラーリング（手指消毒、ファイリング、キューティクルクリーン、カラーリングまで）
※JNAネイリスト技能検定国際試験2級を取得、もしくはネイリスト技能検定試験（JNEC主催）の2級以上を取得で実技試験第1課題（ネイルケア）は免除されます。（2026年夏期試験までに合格の方）

インターバル [15分] ● 第1課題の片付け、第2課題の準備

第2課題 [75分] ● 左手5本：ジェルフレンチカラーリング
● 右手5本：ジェルオフ1本（中指）、ジェルグラデーション4本（中指以外）、ジェルイクステンション1本（中指）

筆記試験

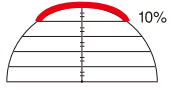
試験時間 [30分]（マークシート方式） ● ネイルに関する基礎知識：衛生と消毒／爪の構造（皮膚科学）／爪の病気とトラブル（爪の生理解剖学）／
ネイルケア・ジェルネイルの手順／その他実践的施術全般／プロフェッショナリズム 等
● ジェルネイルに関する基礎知識・理論
※鉛筆、またはシャープペンシル（HBまたはB）および消しゴム（よく消える物）を必ずお持ちください。
ボールペン（消せるボールペンも含む）、サインペン等は使用できません。

※第33・34回試験「中級」にて筆記試験のみ合格の方は筆記試験は免除されます。（必ず申込時に第33・34回の受験番号を入力すること）

実技試験：規定の詳細と注意事項

モデルの爪について	【共通】モデルの方は15歳以上に限ります。（男女不問）モデルの爪、及び爪周りの皮膚に疾患が認められる場合はモデルになれません。モデルの爪はナチュラルネイルをベースとするが、イクステンション（バーチャルを含む）とリベア（グルーオンを含む）は、合わせて2本まで可。（ただしあくまでも、ナチュラルネイルの形に合わせて対応すること）	
	【第1課題受験者】	【第1課題免除者】
	左手5本は実技試験1週間前からファイル及びキューティクルクリーン等の手入れをしないこと。右手5本はネイルケアを済ませた後に右手1本（中指）にピンクのカラージェルを使用し、ジェルグラデーションをしておくこと。	試験前日までに両手をラウンドに整え、ネイルケアを済ませておき、右手1本（中指）にピンクのカラージェルを使用し、ジェルグラデーションをしておくこと。（第1課題終了時の状態に仕上げておくこと）
JNEC認定モデルハンドについて	【共通】JNEC認定ラベルが貼付された右手・左手のJNEC認定モデルハンドを使用すること。 ※JNEC認定モデルハンド使用規定はJNAホームページを参照。	
	【第1課題受験者】	【第1課題免除者】
	左手5本に認定ルースキューティクルを貼付した認定ネイルチップを適切に装着してくこと。事前に認定ネイルチップの長さ、形に一切手を加えないこと。右手5本に認定ネイルチップを適切に装着してくこと。（認定ルースキューティクルの貼付は禁止）右手5本の形をラウンドに整え、右手1本（中指）にピンクのカラージェルを使用し、ジェルグラデーションをしておくこと。	両手10本に認定ネイルチップを適切に装着してくこと。（認定ルースキューティクルの貼付は禁止）両手10本の形をラウンドに整えて、右手1本（中指）にピンクのカラージェルを使用し、ジェルグラデーションをしておくこと。

第1課題 事前審査 10分		テーブルセッティング & 消毒管理、モデルの爪・JNEC認定モデルハンドの状態 ①テーブルセッティング(第2課題のジェルネイル用品・ライトも用意しておく) ②用具、用材のセッティングと品名ラベルの表示について ③衛生面における配慮、ウェットステリライザーの状態 ④モデルの爪・JNEC認定モデルハンドの状態が適切かどうか ※テーブルセッティングの詳細は11ページ参照	
実技試験・第1課題 30分	ネイルケア・カラーリング 左手 5本	ネイルテクニックのベーシックであるネイルケアを、手指消毒に始まり、ファイリング、キューティクルクリーン、カラーリングまで行う。 ①手指消毒は指先、指間にいたるまでしっかりと擦式清拭する。 ②カットスタイルはラウンド。 ③フリーエッジの仕上がりは長い場合でも5mm以下とする。(5本のバランスを整えること) ④ナチュラルネイル及び認定ネイルチップのファイリングは、エメリーボードを使用すること。 ⑤キューティクルリムーバーまたはキューティクルクリームを使用すること。 ⑥左手5本すべての指にメタルプッシャー・キューティクルニッパーを必ず使用すること。キューティクルのプッシュバック・プッシュアップを適切にすること。 ⑦ベースコートから塗布すること(リッジフィラー使用可)。 ⑧カラーポリッシュの商品は指定しない。 ⑨カラーポリッシュは赤(パール・ラメ・メタリック入りは不可)。 ⑩カラーポリッシュは2度塗りし、エッジと表面に塗布すること。 ⑪仕上げはトップコートまでとする。 ※ウォーターネイルケア(フィンガーボールを必ず使用)を行うこと。 ドライネイルケアは禁止。	
		擦式清拭消毒について 消毒用エタノールなどの消毒剤をコットンまたはガーゼに十分に含ませ、手指の全表面(手の甲、手のひら)と指間、爪先にいたるまで汚れを除去しながら消毒剤を浸透させることです。手に直接噴霧(スプレー)することは、禁止とします。ただし、落とした物を消毒する場合など、清拭消毒を行えない場合は、試験会場という限られた現場での対応として噴霧(スプレー)しても構いません。	
第1課題において使用を禁止する用具、用材 ※セッティングした場合は失格となります。 ストーンプッシャー、セラミックプッシャー、ネイルマシーン※、シャミー(革製)パフファ、グリセリン、オイル、その他規定外の用具・用材 ※ジェルオフ以外にネイルマシーンを使用した場合は失格 検定試験では、第1課題、第2課題を連続して行いますが、第1課題はネイルケアの技術を確認するものであり、第2課題であるジェルネイルの前工程を表すものではありません。			
インターバル 15分	第1課題の片付け、第2課題の準備等 ●モデル同伴の場合、左手5本のポリッシュオフを行う。 ●JNEC認定モデルハンド持参の場合、第1課題で使用したJNEC認定モデルハンドの左手5本はラウンドに整えた新たな認定ネイルチップに付け替える。 その際、認定ルースキューティクルの貼付は禁止。 ※第2課題において使用が禁止されている用具・用材を全て片付けること。 (第1課題で使用したキューティクルクリーム、シャイナー、ポリッシュ類を含む)		

第2課題 事前審査 10分		テーブルセッティング&消毒管理、モデルの爪・JNEC認定モデルハンドの状態 ※テーブルセッティングの詳細は11ページ参照	
		①テーブルセッティング ②用具、用材のセッティングと品名ラベルの表示について ③衛生面における配慮、ウェットステリライザーの状態 ④ライトの電源確認	⑤モデルの爪・JNEC認定モデルハンドの状態が適切かどうか ※第1課題免除者で、JNEC認定モデルハンド持参の場合、認定ルースキューティクルの貼付は禁止。
手指消毒を行い、まず右手中指のジェルオフを行った後、右手5本は中指以外の4本にジェルグラデーション、中指にジェルクステンション(クリアスカルプチュア)を施す。左手5本はジェルフレンチカラーリングを施す。ジェルネイルの施術はベースジェルから行うこと。			
①第1課題免除者でモデル同伴の場合は、試験前日までに両手をラウンドに整え、ネイルケアを済ませておき、右手1本(中指)にピンクのカラージェルを使用し、ジェルグラデーションをしておくこと。 第1課題免除者で、JNEC認定モデルハンド持参の場合は両手をラウンドに整えた認定ネイルチップ(認定ルースキューティクル貼付は禁止)を装着し、右手1本(中指)にピンクのカラージェルを使用し、ジェルグラデーションをしておくこと。 ②第2課題も手指消毒から始めること。 ③右手中指のジェルオフを行った後、右手中指以外の9本のサンディングを第2課題実技試験時間内に行うこと。 ※サンディング不要のジェルネイル商品でもサンディングを行うこと。 ④右手中指以外の9本の仕上がりのフリーエッジの長さは長い場合でも5mm以下とする。(9本のバランスを整えること) ⑤カットスタイルはラウンド ⑥使用するジェルは、指定商品リストのブランドのジェルを使用すること。 ⑦ジェルネイル商品の容器詰め替えは禁止とする。※必ず指定商品の成分表示が日本語で明記してある容器のまま持参すること。 ⑧実技工程の順番は自由。 ⑨第1課題免除者も必ずテーブルセッティング規定通りにウェットステリライザーを持参すること。 ※同一ジェルネイル商品を複数の用途で兼用する場合は、商品を2つ用意しなくても可。1つの商品に品名ラベルを複数貼ること。※12ページ参照 ⑩仕上げの際、未硬化ジェルは必ず拭き取ること。※拭き取り不要のトップジェル(ノンワイプ商品)であっても、必ず拭き取ること。			
実技試験・第2課題 75分	ジェルオフ	右手1本(中指)	ジェルオフ ①ファイルにて事前に塗布してきたジェルを取り除く。(ネイルマシーン使用可) ※ネイルマシンの電源についての注意事項は12ページ参照(2口以上の電源タップを持参) ※コンセントの差し替えを行った場合は手指消毒をすること。 ②ジェルリムーバー等の溶剤の使用は不可。 ③爪や爪周りの皮膚、認定ネイルチップやJNEC認定モデルハンドにダメージを与えないこと。
	ジェルグラデーション	右手4本(中指以外)	ジェルグラデーション ①ベースジェルを塗布し、カラージェルでグラデーションを施し、トップジェルで仕上げる。 ②カラージェルはピンク系(マット)1色のみの使用とする。(パール、ラメ、メタリック入りは禁止)技法、重ねる回数は自由※ピンク系のカラージェルの色調は右記参照。ピンク系の色調が濃すぎる場合、薄すぎる場合は減点。 ③カラージェルにクリアジェル(ミキシングジェルを含む)を混ぜ合わせることは可。ただし、ジェルの混ぜ合せは第2課題実技試験時間内に行うこと。(事前の混ぜ合せは禁止) ④ベースはクリアのみとし、キューティクル側を1/3程度あけてグラデーションをブラシで施すこと。  濃すぎる 適切 薄すぎる ピンクグラデーション(例)
	ジェルクステンション(クリアスカルプチュア)	右手1本(中指)	ジェルクステンション(クリアスカルプチュア) ①フォームの事前仕込みは可。フォーム装着時には、フリーエッジを短くする。 ②フォームを止めるための文具類は使用禁止。 ③スタイリングはラウンド。 ④ベースジェルを塗布すること。 ⑤フリーエッジの仕上がりの長さは、2～3mm程度とする。 ⑥ハイポイントは爪の長さ、形に合わせてスタイリングする。 ⑦Cカーブは10%程度(右図イラスト参照) ⑧ピンチングは指のみで行うこと。ただしCカーブ用スティックは使用可。 ⑨仕上げは、ファイルで長さ・形・表面を整えた後、トップジェル塗布仕上げでも、ノンファイルで仕上げても、どちらでもジェルのつや・透明感が出ていれば可。 ※イクステンションで使用するジェルはクリアとする。 
ジェルフレンチカラーリング	左手5本	ジェルフレンチカラーリング ①ベースジェルを塗布し、ホワイトのカラージェルでフレンチカラーリングを施し、トップジェルで仕上げる。 ②カラージェルはホワイト(マット)のみ使用可。(パール、ラメ、メタリック入りは禁止) ③スマイルラインは5本のバランスを考慮し、筆のみで描くこと。 ④ベースはクリアのみとする。	
第2課題において使用を禁止する用具、用材 ※セッティングした場合は失格となります。 ストーンブッシャー、セラミックブッシャー、シャーマー(革製)パフ、シャイナー、グリセリン、オイル、クリーム類、ローション類、アート用ステッカー(アートシール)、ポリッシュ類・アートポリッシュ・ラメポリッシュ、絵の具、材料のかくはん用として衛生的な措置が施せないもの(木製のつまようじ、竹串、マドラーや工具等)、光重合で硬化しないUVカットのためのトップコート類、顔料のみ、温度調整剤(カイロ等)、フォームを止めるための文具類、ピンチ用クリップ、ドットペン(マールツール)、その他規定外の用具・用材 ※ジェルオフ以外にネイルマシーンを使用した場合は失格			

試験内容

ジェルネイルのスペシャリストとして必要とされる総合的知識と技術の修得
実技試験は100点満点のうち70点以上で合格とします。

受験資格

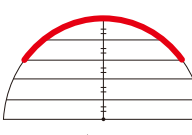
JNAジェルネイル技能検定試験(中級)合格者。

実技試験

事前審査[10分] ●テーブルセッティング(消毒管理、ジェルネイル用品、ライトの電源確認含む)、モデルの爪・JNEC認定モデルハンドの状態
●指定商品申請用紙確認・提出
※指定商品申請用紙記入用の筆記用具を必ずお持ち下さい。筆記用具忘れは減点となります。

実技試験[75分] ●指定された5本の指にイクステンションを施す。

実技試験：規定の詳細と注意事項

モデルの爪について	モデルの方は15歳以上に限ります。(男女不問) モデルの爪、及び爪周りの皮膚に疾患が認められる場合はモデルになれません。 モデルの爪10本は、イクステンションに適した長さや形に整えておくこと。ただし、サンディングは行っていないこと。 カラーリング、装飾が一切されていないこと。(事前のネイルケア可) リペアがある場合、仕上がりに影響がなければ、必ずオフしなくてもよい。
JNEC認定モデルハンドについて	JNEC認定ラベルが貼付された右手・左手のJNEC認定モデルハンドを使用すること。 事前に認定ネイルチップを10本適切に装着しておくこと。(認定ルースキューティクルの貼付は禁止) 認定ネイルチップは事前にイクステンションに適した長さや形に整えておくこと。ただし、サンディングは行っていないこと。 ※JNEC認定モデルハンド使用規定はJNAホームページを参照
事前審査 10分	テーブルセッティング & 消毒管理、モデルの爪・JNEC 認定モデルハンドの状態 ①テーブルセッティング ②用具、用材のセッティングと品名ラベルの表示について ③衛生面における配慮、ウェットステリライザーの状態 ④ライトの電源確認 ⑤モデルの爪・JNEC認定モデルハンドの状態が適切かどうか ※テーブルセッティングの詳細は11ページ参照
実技試験	手指消毒から始め、指定された5本の指にイクステンションを施す。ジェルネイルの施術はベースジェルから行うこと。 右手 人差指 ジェルクリアスカルプチュア 中指 ジェルクリアスカルプチュア 薬指 ジェルチップオーバーレイ+デザイン(テーマ:フラワー) 左手 中指 ジェルチップオーバーレイ 薬指 ジェルチップオーバーレイ+フレンチカラーリング ①手指消毒は指先、指間にいたるまでしっかりと擦式清拭する。 ②サンディングは、実技試験時間内に行うこと。 ※サンディング不要のジェルネイル商品でもサンディングを行うこと。 ③スタイリングはスクエアオフ。 ④フリーエッジの仕上がりの長さは5～10mm程度とする。 ⑤Cカーブは20%程度(右図イラスト参照) ⑥ピンチングは指のみで行うこと。ただしCカーブ用スティックは使用可。 ⑦使用するジェルは、指定商品リストのブランドのハードジェル、またはソーコフジェル(ソフトジェル) ⑧イクステンションに使用するジェルは、5～10mm程度の長さが出せるジェルを使用すること。 ⑨ハーフチップは認定ネイルチップ以外でもよい。(仕込みは自由) ⑩ジェルネイル商品の容器詰め替えは禁止とする。 ※必ず指定商品の成分表示が日本語で明記してある容器のまま持参すること。 ⑪実技工程の順番は自由。 ⑫仕上げは、ファイルで長さ、形、表面を整えた後、トップジェル塗布仕上がりでも、または、ノンファイルで仕上げて、どちらでもジェルのつや・透明感が出ていれば可。 ⑬仕上げの際、未硬化ジェルは必ず拭き取ること。 ※拭き取り不要のトップジェル(ノンワイプ商品)であっても、必ず拭き取ること。 ⑭必ずテーブルセッティング規定通りにウェットステリライザーを持参すること。 ※同一ジェルネイル商品を複数の用途で兼用する場合は、商品を2つ用意しなくても可。1つの商品に品名ラベルを複数貼ること。 ※12ページ参照 Cカーブは20%程度  擦式清拭消毒について さっしき せいふ しょうどく 消毒用エタノールなどの消毒剤をコットンまたはガーゼに十分に含ませ、手指の全表面(手の甲、手のひら)と指間、爪先にいたるまで汚れを除去しながら消毒剤を浸透させることです。手に直接噴霧(スプレー)することは、禁止とします。ただし、落としたり物を消毒する場合など、清拭消毒を行えない場合は、試験会場という限られた現場での対応として噴霧(スプレー)しても構いません。

JNA OFFICIAL GOODS JNAオフィシャル教材のご案内

JNAジェルネイル技能検定試験 上・中・初級テクニック講座(DVD)

JNAジェルネイル

技能検定試験

上級テクニック
講座



JNAジェルネイル

技能検定試験

中級テクニック
講座



JNAジェルネイル

技能検定試験

初級テクニック
講座



お問い合わせは全国ネイルディーラー、ネイルショップで

※お近くに取扱店がない場合はJNA事務局までお問い合わせください。
※JNA個人会員、法人会員がJNAから直接購入する場合は会員価格が適用されます。

実技試験 75分	ジェルクリア スカルプチュア	右手 人差指 中指	ジェルクリアスカルプチュア ①フォームの事前仕込みは可。 ②フォームを止めるための文具類は使用禁止。 ③ハイポイントは爪の長さ、形に合わせてスタイリングする。
	ジェルチップ オーバーレイ + デザイン	右手 薬指	ジェルチップオーバーレイ+デザイン (テーマ: フラワー) ①仕上がり表面に凹凸がないこと。 ②ジェルチップオーバーレイで使用するチップの色はナチュラル、またはクリア。 ③ジェルチップオーバーレイで使用するチップの事前仕込みは可。 ④ハイポイントは爪の長さ、形に合わせてスタイリングする。 ⑤ベースカラージェルの塗布は必須ではない。 ⑥アート用のカラージェルは、ラメ・グリッター・パールが入ったものでも可。 ⑦ジェルアートは、筆のみで描くこと。 ⑧ラメ・ラインストーン、ホログラムの使用可、但し、全て埋め込みとする。 ⑨カラージェルやラメ等をミックスする際、ペーパーパレットの使用可。 ⑩アートポリッシュ、ラメポリッシュ、アート用ステッカー(アート用シール)の使用禁止。 ※フラットアート以外のアートは禁止。(エンボスやジェルで作成する3Dなどは禁止)  デザイン例
	ジェルチップ オーバーレイ	左手 中指	ジェルチップオーバーレイ ①ジェルチップオーバーレイで使用するチップの色はナチュラル、またはクリア。 ②ジェルチップオーバーレイで使用するチップの事前仕込みは可。 ③ハイポイントは爪の長さ、形に合わせてスタイリングする。
	ジェルチップ オーバーレイ + フレンチ カラーリング	左手 薬指	ジェルチップオーバーレイ+フレンチカラーリング ①チップオーバーレイを行った後、フレンチカラーリングを施す。 ②ジェルチップオーバーレイで使用するチップの色はナチュラル、またはクリア。 ③ジェルチップオーバーレイで使用するチップの事前仕込みは可。 ④ハイポイントは爪の長さ、形に合わせてスタイリングする。 ⑤フレンチカラーリングに使用するベースカラーは、指定商品のナチュラルスキンカラーのカラージェル。 ⑥フレンチカラーリングのフリーエッジ部分は、指定商品のホワイトのカラージェルを使用する。 ⑦スマイルラインは、筆のみで描くこと。 ⑧カラージェルは、パール・ラメ・メタリック入りは禁止。
※指定された5本の指に施すイクステンションで使用するジェルはクリアとする。			
実技試験において使用を禁止する用具、用材 ※セッティングした場合は失格となります。 ストーンプッシャー、セラミックプッシャー、ネイルマシーン、シャーミー(革製)バフア、シャイナー、グリセリン、オイル、クリーム類、ローション類、アート用ステッカー(アートシール)、ポリッシュ類・アートポリッシュ・ラメポリッシュ、絵の具、材料のかくはん用として衛生的な措置が施せないもの(木製のつまようじ、竹串、マドラーや工具等)、光重合で硬化しないUVカットのためのトップコート類、顔料のみ、温度調整剤(カイロ等)、フォームを止めるための文具類、ピンチ用クリップ、ドットペン(マーブルツール)、その他規定外の用具・用材			

JNAテクニカルシステム(テキスト)

JNEC 認定モデルハンドを使用する際の基本的な
ネイルテクニック工程を JNA ホームページにて案内しています。



JNAテクニカルシステム
ベーシック



JNAテクニカルシステム
ジェルネイル



JNAテクニカルシステム
アドバンス



JNAテクニカルシステム
フットケア

お問い合わせ

NPO法人日本ネイリスト協会 [TEL] 03-3500-1580 [FAX] 03-3500-1608 [URL] <https://www.nail.or.jp>

実技試験での注意事項

テーブルセッティングについて

○用具、用材のセッティング

- ・初級・中級第1課題受験者は事前審査時に第1課題、第2課題で使用するすべての用具、用材(ライト・JNEC認定モデルハンド含む)をセットすること。
- ・初級・中級第1課題免除者・上級受験者は実技試験で使用するすべての用具、用材(ライト・JNEC認定モデルハンド含む)をセットすること。
※全級・全受験パターンにおいて、用具・消毒剤を入れたウェットステリライザーを必ず用意すること。
- ・第1課題受験者は事前審査終了後、第2課題のみで使用する用具、用材を一旦片付けてもよい。
- ・ライトはアームレストとして使用してもよい。
- ・使用を禁止する用具、用材はテーブルの上に出さないこと。
※セッティングした場合は失格となります。

○品名ラベルの表示

事前にラベル貼付の必要な用具、用材を確認し、品名ラベルを貼ること。品名ラベルの表記は、商品名ではなく下記のリストの表記にすること。容器にあらかじめ商品の名前がついていても別につけること。アルファベット表記は禁止。ラベルは商品の成分表示と重ならないように、見やすい位置に貼ること。
※内容物が不明な容器に関しては、確認のため、必ず品名ラベルを貼ること。

○衛生面における配慮

- 衛生的に処理された用具、用材を整理整頓し配置すること。
- ※トレイやフィンガーボール、その他容器はプラスチックや金属製の消毒可能なものを使用すること(木・紙・布製は使用禁止)。底面が網目状のトレイは使用しないこと。
- ※ネイル専用ブラシはトレイなどにセットすること(テーブルに直置きしない)。
- ※ジェルのかくはんには、スパチュラ等プラスチックや金属製の消毒可能なものを使用すること(つまようじ、竹串、マドラー等は使用禁止)。
- ※コットン類は、蓋付き容器に入れること。
- ※ライトに手やJNEC認定モデルハンドを入れる際、手・手の平・手首が直接テーブルに触れないようにペーパータオルを敷くこと。
- ※JNEC認定モデルハンドを直置きしないこと。
- ※JNEC認定モデルハンド使用規定はJNAホームページを参照すること。

品名ラベルを必ず貼る用具、用材

ウェットステリライザー・コットン類・消毒剤・ポリッシュリムーバー・液体ソープ・キューティクルクリームorキューティクルリムーバー・ベースコート・カラーポリッシュ・トップコート・プレプライマー・プライマー・ベースジェル・カラージェル・トップジェル・イクステンションジェル・ミキシングジェル(ジェルネイル商品については12ページ参照)・クレンザー・ネイルグルー・ジェルブラシクリナー・アクリルパウダー・リキッド ※ご自身の受験級・受験パターンに必要なものをご用意ください。

※初級第1課題免除者、中級・上級受験者は、用具、用材を衛生的に整理整頓し、トレイ等に配置すること。
(シザー、チップカッターはトレイ内に配置すること。全級共通のウェットステリライザーは必ず持参すること。)

[初級] 第1課題 テーブルセッティング規定

※JNEC認定モデルハンド持参時・右利き用のテーブルセッティング例(モデル同伴の際はライトの向きは逆にしてください。)
(受験生が左利きの場合は、左右のトレイを入れ替えてください。)
※トレイ内に全て配置すること(トレイ内の並べ方は自由)
※実技中も用具、用材はトレイ内に戻すこと(一時的にペーパータオル(G)の上に置いてよい)



- A: 水を入れた容器…ガーゼを湿らせる際に使用する。直置きでも可。
- B: フィンガーボール…適温の湯に液体ソープを少量入れる。直置きでも可。
- C: ガーゼ
- D: タオル
- E: ネイルブラシ…消毒済のネイル専用ブラシを使用すること。トレイなどにセットする(テーブルに直置きはしないこと)。
- F: トレイ…ガーゼ、タオル、ネイルブラシのみ配置
- G: ペーパータオル…アームレスト手前の施術スペースを覆うサイズをセットすること。
- H: ライト…使用できるライトは1人1台とする。
- I: アームレスト…ペーパータオルで巻くこと(ライトで代用する場合、持参しなくてもよい。ライトをペーパータオルで巻くことは不要)。
- J: コットン類…蓋付き容器を使用すること(コットン・ワイプ類を同じ容器に入れてもよい)。

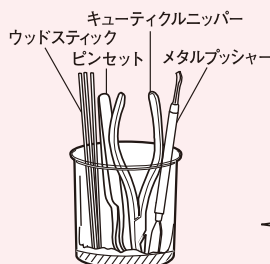
- K: 消毒剤…消毒用エタノール又はその他の消毒液
- L: ファイル類…ファイル立てに入れること。
- M: 筆立て
- N: 液体ソープ
- O: ポリッシュリムーバー
- P: ウェットステリライザー(消毒剤で変質する容器は使用不可)
- Q: キューティクルリムーバーまたはキューティクルクリーム
- R: クレンザー(未硬化ジェル拭き取り用)
- S: プレプライマー(消毒剤と兼用可能。品名ラベルは両方貼付必須)
- T: ベースコート/カラーポリッシュ/トップコート
- U: ベースジェル/カラージェル/トップジェル
- V: トレイ(用具・用材のみ配置)
- W: ゴミ袋

※湯、水(セッティングは任意)

注意事項

- ・上記のA～Wまでの用具・用材は全てセッティングすること。
- ・A、B、湯、水はトレイに入れなくてもよい。
- ・ネイル用品及び美容用品を使用すること。
- ・ジェル以外の用具、用材のメーカー、ブランド指定はありません。
- ・タオル(D)やペーパータオル(G)は無地のものを使用すること。
- ・トレイやフィンガーボール、その他容器はプラスチックやガラス、金属製の消毒可能な無地のものを使用すること。木、紙、布製は使用不可。
- ・底面が網目状のトレイは使用不可。
- ・照明器具は持ち込み禁止。
- ・ジェル容器は蓋を開けた状態でセッティングすること。
- ・スパチュラはウェットステリライザーに入れず、衛生的にセッティングすること。(※JNAホームページ掲載「テーブルセッティング規定」を参照)

【ウェットステリライザーに必ず入れる用具】



ウッドスティック、ピンセット、キューティクルニッパー、メタルプッシャー
※上記4点が入っていない場合は失格となります。
※ニッパー(ニッパー類)を持参した場合は、ウェットステリライザーに入れること。
※ウッドスティックにコットンを巻いたものは不可。

コットンまたはガーゼを敷き消毒用エタノール等をキューティクルニッパーの刃先が浸る程度の量を入れる。刃先保護用パットを使用する場合、その上にコットンまたはガーゼを敷くこと。

入場後は、自身の椅子に着席する前に、持参したエタノールをペーパーに噴霧し、テーブルと椅子、モデルの椅子を消毒してから着席すること。
また、自身が退場する際にも同様に、使用したテーブルと椅子、モデルの椅子を消毒してから退場すること。(除菌シートで拭くことも可)

試験に使用するジェルネイル商品について

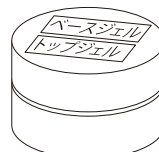
この試験で使用するジェルネイル商品は指定商品リストの中から選んでください。

試験に使用する指定商品は、試験当日に申請していただきます。

※指定商品リストはJNAホームページにて7月下旬頃発表致します。

【初級・中級・上級 共通】

- ・指定商品を使用すること。
- ・指定商品ブランドの派生商品（期間限定商品・コラボレーション商品等の特殊商品）については、メーカーホームページ等で使用可否をご確認ください。
- ・ジェルアートで使用するカラージェルも指定商品リストのブランドの商品を使用してください。
- ・同一ブランドのもので統一することが望ましいですが、必須条件ではありません。
- ・指定商品リストのブランドであれば、ハード、ソークオフの種類は問いません。（ハードとソークオフの組み合わせも自由）
- ・ライト（光重合を行うための紫外線、可視光線を発光する機械）は指定商品リストのブランドのものを使用することが望ましいですが、必須条件ではありません。
- ・ジェルネイル商品の容器詰め替えは禁止です。
- ・必ず指定商品の成分表示が日本語で明記してある容器のままお持ちください。
- ・同一商品で、ベースジェルやトップジェル、イクステンションジェル等を兼用する場合、商品を複数用意する必要はありません。
- ※兼用する場合、該当商品に使用目的に従って複数の品名ラベルを貼付すること。
- ・品名ラベルのアルファベット表記は禁止です。



ラベル参考例

【初級】

- ・第2課題ジェルカラーリング（赤）で使用するカラージェルは指定商品リストの「赤指定色」のいずれかを選択してください。
- ・使用するジェルに「ベースジェル」「カラージェル」「トップジェル」のいずれかの品名ラベルを貼付してください。

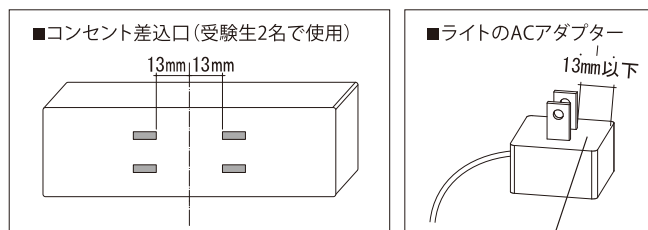
【中級・上級】

- ・使用するジェルは、指定商品リストのブランドの商品を使用してください。
- ・使用するジェルは、使用目的に従って品名ラベルを記入してください。

使用できる電源コンセントについて（ライト用・中級ネイルマシン用）

ライト用電源コンセント

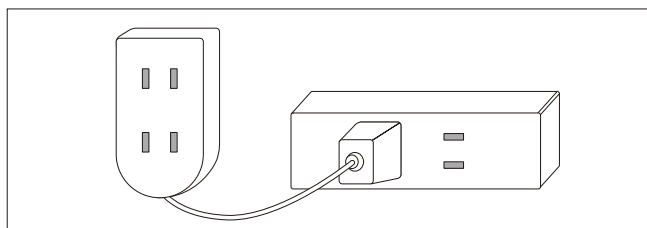
- ・試験会場で用意しているコンセント差込口は右図のとおりです。
- ・コンセント差込口は2名で使用しますので、お持ちのACアダプターが大きい場合、他の受験生のACアダプターとぶつかって使用できない可能性があります。
- ・会場によりライトの電源位置が異なりますので必要に応じてライト用の延長コードを持参ください。



ACアダプターの先端部分が14mm以上の場合、必ずライト用の延長コードをご持参下さい。
持参されない場合、受験できません。

中級ネイルマシン用電源コンセント

- ・受験生が使えるコンセント差込口は1つのみです。
- ・中級試験のジェルオフにおいてネイルマシンを使用する際、電源はライト用電源コンセントを兼用いただきます。
- ・上記コンセント差し込み口に収まる2口以上の電源タップをご用意下さい。電源タップのご用意のない方はライトの電源とネイルマシンの電源をご自身で差し替えてご使用ください。
- ※コンセントの差し替えを行った場合は手指を消毒すること。



受験に際しての注意事項

来場にあたっての諸注意

- ・試験当日の受験申込は一切受理されません。試験会場には所定の申込手続きを完了した受験生とそのモデルだけが入場を許可されます。他の方が代わって受験することはできません。お子様同伴やペット等を連れて受験することはできません。
- ・天候・季節によっては環境の維持が難しい場合もあります。また、室内の体感温度については個人差がありますのでご自身で調整できる服装でご来場下さい。
- ・試験に関するご質問は一切お受けしません。
- ・試験会場へは必ず公共交通機関をご利用下さい。試験会場周辺道路、店舗駐車場、空地への違法駐車・迷惑駐車、送迎車の駐停車は絶対に行わないで下さい。(但し、補助が必要な方は除きます)なお、試験当日は天候状況により公共交通機関の運行に遅れが生ずることがありますので、余裕をもって試験会場にお越し下さい。

試験会場での諸注意

- ・免除者を除いて、実技試験のみ、あるいは筆記試験のみの受験はできません。
- ・モデル同伴の場合、事前審査開始までにモデルと共に着席していないと受験はできません。
- ・JNEC認定モデルハンド持参の場合、JNEC認定モデルハンドを忘れた場合、受験できません。
- ・中級第一課題受験者において、JNEC認定モデルハンド持参の場合、付け替え用チップを忘れた場合、受験できません。
- ・受付は行いませんので、会場に着席位置を必ず確認すること。着席間違いは自己責任となります。
- ・試験に必要な物はすべて持参すること。
 - ◎受験票(※必ず写真を貼付すること)
 - ◎実技試験に必要な用具一式(予備の材料、道具は各自の判断でお持ちください)
 - ◎筆記用具 鉛筆 または シャープペンシル(HB またはB)、消しゴム(よく消える物)
 - ※鉛筆やシャープペンシルの芯が折れていないか、シャープペンシルが壊れていないか確認すること。
 - ※ボールペン(消せるボールペンも含む)・サインペン等は使用できません。
 - ※全級とも受験票・筆記用具忘れ、写真未貼付は減点対象となります。
 - ※写真は必ず証明写真を貼ること。スナップ写真、コピー、写真の加工等は禁止。
- ・試験で使用するライトは1台とします。
- ・ライトの故障等への対応はできません。自己責任となります。万が一に備え、替え用スペアランプを用意ください。
- ・会場によりライトの電源位置が異なりますので、必要に応じてライト用の延長コードを持参ください。
- ・実技試験の際の手回りのアクセサリは時計のみとします。(モデルも同様)
- ・受験生は、ネイリストとしてふさわしいネイルケアを施すこと(カラーリングは自由)。服装も自覚と節度をわきまえること。
- ・試験会場内では、私語は一切禁止です。試験前・試験後においても、受験生・モデル同士の対面での会話は控えて下さい。
- ・試験中であっても密閉を避けるため換気を行います。室温の高低に対応出来るよう服装には注意して下さい。又、換気や空調により風が当たる場合がありますことをご了承下さい。
- ・ゴミはすべて持ち帰って処分すること。
- ・当協会では、試験内容に関するご質問は一切受け付けておりません。
- ・会場内での携帯電話・PHS・スマートウォッチ・多機能電子機器(タブレット端末含む)等の使用は禁止です。
- ・会場内での喫煙や飲食は禁止です。(ただし、水分(ペットボトルの水・お茶のみ)補給は可能です。)
- ・会場周辺にてチラシやアンケート等の配布を行っている個人や団体があった場合は、主催者と一切関係ありませんのでご注意ください。
- ・試験会場では、視察や取材メディアによる写真・動画撮影を行う場合があります。撮影・配信等の際は、個人情報保護法に基づき施行します。
- ・試験当日にJNAジェルネイル技能検定試験を受験することができる権利は申込者本人のみであり、第三者による代理受験および受験権利の譲渡は禁止です。本人確認として身分証明書をご提示いただく場合があります。(本人確認ができないときは受験をお断りする場合があります。)

受験生・モデルの方へ

試験当日の体調管理には十分注意して試験に臨んで下さい。
とくにモデルの方は、実技試験および審査で長時間の試験となりますので、
妊娠中の方などは十分にご注意いただき、体調管理は自己責任にてお願いします。
※試験中のお手洗いは、試験官の許可を得てご利用下さい。

受験会場まで飛行機を利用される方へ

液体の用材の機内持ち込み、及び預け入れが禁止される場合がありますので、下記の点を厳守してください。
① 別容器には詰め替えないでください。
② ネイル専用商品と分かるように、成分表示ラベルをはがさないでください。

不測の事態による検定試験の中止について

不測の事態(台風・地震・津波・その他の自然災害、ストライキ、感染症の流行等)による試験会場確保の困難、停電または交通・通信・物流の混乱などの事情により、検定試験を中止または延期する可能性があります。お知らせは公式ホームページに掲載いたしますので、随時ご確認ください。

なお、災害の規模などによっては電話が通じない場合もありますことをあらかじめご了承ください。検定試験を中止した場合の事後対応についてはその都度ご案内いたします。また、試験の中止に伴う受験生の不便・費用(受験料を除く)・その他個人的損害については何ら責任を負いません。

試験における失格／減点事項

減 点 事 項				
	初級	中級	上級	減点対象事項
A	○	○	○	・用具、用材を忘れた場合、使用不可と記載の用具・用材をセッティングした場合、用具、用材が整理整頓されていない場合、試験中に許可を得て用具・用材を出し入れした場合
B	○	○	○	・テーブルセッティングに不備があった場合
C	○	○	○	・衛生面における配慮がされていない場合（JNEC認定モデルハンドの直置きを含む）
D	○	○	○	・品名ラベルを必ず貼る用具、用材にラベルを貼っていない場合やアルファベット表記の場合、ネイルニッパー（ニッパー類）を持参した場合にウェットステリライザーに入れていない場合
E	○	○	○	・消毒が不適切と認められる場合（手指及び用具消毒）※欄外参照
F	○	○	○	・私語の多い場合やマナーが悪い場合（受験生・モデルともに）
G	○	○	○	・ゴミを持ち帰らない場合
H	○	○	○	・手指へのダメージ（ファイルなどで赤みを帯びる等）を与えた場合（受験生・モデル・JNEC認定モデルハンド）
I	○	○	○	・第1課題においてモデルの爪・JNEC認定モデルハンド装着の認定ネイルチップが明らかに事前手入れされている場合
J	○	○	○	・初級・中級第2課題においてカットスタイルがラウンドに仕上がっていない場合
K	○	○	○	・第2課題を手指消毒から行わない場合
L	○	○	○	・第2課題で第1課題と同じ工程を繰り返し行った場合
M	○	○	○	・イクステンション（バーチャルを含む）とリペア（グルーオンを含む）を合わせて3本施している場合
N	○	○	○	・イクステンションとリペアを施した爪がナチュラルネイルの形に合わせて対応していない場合
O	○	○	○	・第1課題においてイクステンション、リペア以外のナチュラルネイルにウォッシュアップファイルを使用した場合
P	○	○	○	・第1課題においてブラシダウンを行わない場合
Q	○	○	○	・受験票・筆記用具を忘れた場合や受験票に写真が貼付されていない場合（指定商品申請用紙記入用の筆記用具忘れを含む。筆記用具が壊れている、芯が折れている等を含む）
R	○	○	○	・受験票に貼る証明写真がスナップ写真やコピー等の場合
S	○	○	○	・第2課題において、ジェルオフが適切にされていない場合
T	○	○	○	・モデルとして不適切な場合（爪及び爪周りの皮膚に疾患が認められる場合や14歳以下の場合）
U	○	○	○	・第2課題において、カラーポリッシュ、カラージェルを2度塗りしていない場合
V	○	○	○	・中級ジェルグラデーションのピンクの色調が濃すぎる場合、薄すぎる場合

※試験中に用具類を落とし、拾う場合は、試験官に手を挙げて連絡し、自分で拾い、用具消毒を行い、手指消毒を行った後、「消毒しました」と挙手をして申告すること。
 ※コンセントの差し替えを行った場合は、手指消毒を行うこと。
 ※手指消毒は受験生自身の手から行うこと。（モデルの手から行った場合は減点）
 ※市販のアルコールを含ませたコットン等で消毒は行わないこと。
 ※用具・消毒剤を入れたウェットステリライザーについては、P.11「テーブルセッティング規定」を参照。

失 格 事 項				
	初級	中級	上級	失格対象事項
A	○	○	○	・遅刻（入場時間内に指定会場へ入場していない場合）
B	○	○	○	・カンニング等の不正行為・禁止行為を行った場合
C	○	○	○	・試験会場において、実技試験の前後にモデルの爪・JNEC認定モデルハンドに手を加えた場合（受験生・モデルともに）
D	○	○	○	・インターバル中にモデルの爪・JNEC認定モデルハンド装着の認定ネイルチップに手を加えた場合（中級インターバルでの左手5本のポリッシュオフ・認定ネイルチップの付け替えは除く）
E	○	○	○	・事前審査開始後に貸し借りを行った場合（消毒剤の準備をしていない場合、用具・消毒剤を入れたウェットステリライザーを用意していない場合、試験官の許可を得ず黙って出し入れた場合を含む）※ウェットステリライザーに必ず入れる用具（ウッドスティック、ピンセット、キューティクルニッパー、メタルブッシャー）
F	○	○	○	・試験官の指示に従わない場合
G	○	○	○	・実技試験におけるタイムオーバー（時間内にすべて終了しなかった場合）
H	○	○	○	・仕上げの未硬化ジェルを拭き取っていない場合（ノンワイプジェルを拭き取っていない場合を含む）
I	○	○	○	・手指への出血を伴う損傷（受験生・モデルともに）またはJNEC認定モデルハンドに著しいダメージを与えた場合
J	○	○	○	・手指を間違えた場合
K	○	○	○	・初級試験において事前に赤ポリッシュをモデルの爪・JNEC認定モデルハンドに塗布していた場合 ・初級第1課題免除、中級第2課題、上級の認定ネイルチップにおいて、認定ルースキューティクルが貼られていた場合
L	○	○	○	・事前に右手中指にピンクのカラージェルを使用してジェルグラデーションが施されていない場合
M	○	○	○	・初級・中級第2課題、上級実技試験のサンディングを事前に行っている場合（初級・中級インターバル中を含む）
N	○	○	○	・使用を禁止している用具、用材をセッティングした場合 ・規定通りでないセッティングをした場合
O	○	○	○	・モデルが試験会場において受験生にアドバイスや手助けを行なった場合
P	○	○	○	・初級第1課題で両手10本すべての指にプッシュバック・アップを全く行っていない場合、キューティクルニッパーを使用していない場合。 ・中級第1課題で左手5本すべての指にプッシュバック・プッシュアップを全く行っていない場合、メタルブッシャー・キューティクルニッパーを使用していない場合
Q	○	○	○	・第1課題時間内に第2課題の内容を行った場合
R	○	○	○	・ネイルアートの図案などを持ち込んだ場合（受験生自身の爪に試験の課題と同じアートを施している場合を含む）
S	○	○	○	・ピンチングを指以外で行った場合
T	○	○	○	・チップオーバーレイにおいて、ナチュラル、クリア以外のチップを使用した場合
U	○	○	○	・中級ジェルグラデーションのベースにクリア感が出ていない場合 ・中級ジェルフレンチカラーリングのベースにカラーを塗布した場合 ・上級ジェルフレンチカラーリングのベースにカラーを塗布していない場合
V	○	○	○	・イクステンション（バーチャルを含む）とリペア（グルーオンを含む）を合わせて4本以上施している場合
W	○	○	○	・モデルの爪10本、JNEC認定モデルハンド装着の認定ネイルチップ10本のいずれかに、カラーリング、装飾をしていた場合
X	○	○	○	・ジェルオフの際にジェルリムーバー等の溶剤を使用した場合 ・ジェルオフ以外でネイルマシンを使用した場合 ・ジェルネイルをオフしやすくするコート剤等を使用した場合
Y	○	○	○	・事前にジェルをミックスした場合
Z	○	○	○	・減点対象項目の事項が著しくひどい場合（減点項目が3項目以上ある場合や1項目の内容があまりにひどい場合）、その他規定違反

●実技試験において使用を禁止している用具、用材

※セッティングした場合は失格となります。

初級 第1課題 中級 第1課題	ストーンブッシャー、セラミックブッシャー、ネイルマシン、シャーマー（革製）パフア、グリセリン、オイル、その他規定外の用具・用材
初級 第2課題 中級 第2課題 上級	ストーンブッシャー、セラミックブッシャー、ネイルマシン（初級、上級）、光重合で硬化しないUVカットのためのトップコート類、材料のかくはん用として衛生的な措置が施せないもの（木製のつまようじ、竹串、マドラーや工具等）、仕上げ用パフア（シャイナー）、シャーマー（革製）パフア、グリセリン、オイル、クリーム類、ローション類、アート用ステッカー（アートシール）、顔料のみ、ポリッシュ類（中級・上級）、アートポリッシュ・ラメポリッシュ・絵の具、温度調整剤（カイロ等）、フォームを止めるための文具類、ピンチ用クリップ、ドットペン（マープルツール）、その他規定外の用具・用材 ※＜中級＞ジェルオフ以外にネイルマシンを使用した場合は失格



JNA Instagram



ネイルTV

JNAジェルネイル技能検定試験 申込受付センター ※試験内容及び技術的な内容についてのご質問はご遠慮ください。
TEL.03-4335-0664 (受付時間: 土日祝を除く 平日10時～17時)
E-MAIL: gelnail@kentei-uketsuke.com

※JNAホームページの最新情報及び検定試験Q&Aを必ず確認してください。
※当協会では試験内容に関するご質問は一切お受けいたしません。この要項を熟読してください。
※合否結果に関するご質問も一切お受けいたしません。
※試験内容、スケジュール等は変更になる場合があります。受験票で確認してください。
※追記が発生した場合、随時ホームページ上で案内しますのでよく確認してください。

©2026 Japan Nailist Association Printed in Japan ※無断転載・複製を禁ず

2026.7.22

Information

ネイリストとしての技術と知識を 身に付ける各種検定・資格

- ・JNAフットケア理論検定試験
- ・JNA認定ネイルサロン衛生管理士
- ・JNAネイリストキャリアパス講習会
- ・JNAネイルサロン等化学物質管理講習会

JNAホームページ
検定試験・資格制度



JNA
認定校一覧



<受験のお申し込みは主催のJNA認定校にて受け付けています>